



資料 調査表

【1. 男女平等についておたずねします】

問1 あなたは次のア～カにあげる分野で、男女の地位は平等になっているかと思えますか。それぞれについて、01～06の中から1つずつ選んで欄の中に○をつけて下さい。

	01	02	03	04	05	06
ア 家庭生活の中で	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
イ 職場の中で						
ウ 学校教育の中で						
エ 政治の中で						
オ 法律や制度の上で						
カ 社会通念・慣習などで						

問2 家庭内の役割を考えると、「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたは共感できますか。(○は1つだけ)

01 とても共感できる	04 あまり共感できない
02 まあ共感できる	05 全く共感できない
03 どちらともいえない	06 わからない

問3 一般的に、共働き家庭での家事や育児の役割分担について、あなたはどのように考えますか。(○は1つだけ)

01 男性女性とも同じように家事や育児を行うのがよい
02 どちらでも手のあいている方が家事や育児をすればよい
03 家事や育児は主として女性が行い、男性は女性を手伝う程度でよい
04 男性は家事や育児をしなくてもよい
05 その他(具体的に:)
06 わからない

アンケート ご協力をお願い

釧路市では、男女が互いの個性と能力を十分に発揮することのできる社会を実現するため、平成9年11月に「くしろ男女共同参画プラン」を策定し、各施策に基づき事業の推進に取り組んでおります。

このたび、その一環として男女平等に関する意識や生活実感についてのアンケートを実施することにいたしました。

アンケートの内容につきましては、市民の参加で構成されており、さまざまな男女共同参画プラン推進懇話会の協力を得て作成いたしました。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが同封のアンケート用紙にご回答いただき、また、ようご協力を願います。

(回答をしていただく方へ)

- アンケートをお願いしているのは、平成17年5月25日現在、釧路市に住民登録されている方の中から、無作為に抽出した18歳から75歳までの男女合計1,400人の方々です。
- 皆さんからの回答は、全て統計的に処理いたしますので、個人のご意見がそのまま発表されることはありません。
また、アンケートの結果が目的以外に使用されることはありません。
- 必ずご自身でご記入ください。また、ご自身の考えでお答えください。ご記入できない事情がある場合はそのままご返送ください。
- 回答は、7月1日現在で記入し、当てはまる欄、番号に○をつけてください。
- 回答用紙は、同封の返信用封筒にお入れいただき密封してポストに投入してください。7月16日までに投函をお願いいたします。

【問い合わせ先】 釧路市教育委員会生涯学習部生涯学習課

TEL 31-4579 FAX 22-9096



【Ⅱ. 家庭生活についておたずねします】

問4 あなたは現在どなたと暮らしていますか。あてはまるものを選んでその番号に○をつけて下さい。
続柄は、あなた(ご自分)を中心にご記入下さい。(○はいくつでも)

01	一人暮らし(自分)	07	自分の親
02	配偶者	08	配偶者の親
03	自分の子ども(未婚)	09	自分の孫
04	自分の子ども(既婚)	10	自分の祖父母
05	自分の子どもの配偶者	11	配偶者の祖父母
06	自分の兄弟姉妹	12	その他()

※ 「01 一人暮らし(自分)」と答えた方は、問6にお進み下さい。

問5 あなたの家庭では、次のア～セにあげる仕事は主にどなたがしていますか。それぞれについて、01～11の中から1つずつ選んで欄の中に○をつけて下さい。

ア	食事を作る	01	自分	02	配偶者	03	夫婦が平等に	04	娘	05	娘の配偶者	06	息子	07	息子の配偶者	08	家族全員	09	自分または配偶者の父	10	自分または配偶者の母	11	その他
イ	食事の後かたづけ																						
ウ	洗濯																						
エ	部屋の掃除																						
オ	風呂の掃除																						
カ	屋外の掃除																						
キ	トイレ掃除																						
ク	雪かき																						
ケ	ゴミ出し																						
コ	日常の買い物																						
サ	簡単な大工仕事や電気器具の修理																						
シ	乳幼児の世話																						
ス	介護を要する家族の世話(病氣の子を含む)																						
セ	家計の管理																						

問6 あなたが「少子化」の原因として感じているものを次のの中から選んでその番号に○をつけて下さい。(○はいくつでも)

01	子育てにかかる費用の負担が大きいから
02	結婚しない人が増えたから
03	結婚年齢が高くなったから
04	子どもよりも夫婦を中心に結婚や家庭を考える人が増えたから
05	子どもは少なく産んで十分手をかけて育てたいという人が増えたから
06	子育ては女性(妻)の責任になっており、男性(夫)の協力が足りないから
07	子育てを支援する施設や制度が十分ではないから
08	出産育児は精神的・肉体的負担が大きいから
09	子育てと仕事の両立が難しいから
10	わからない
11	その他(具体的に:)

【Ⅲ. 人権についておたずねします】

問7 あなたが、女性の人権が尊重されていないと感じるのは、どのようなことについてですか。(○はいくつでも)

01	売春・買春
02	女性の働く風俗産業
03	家庭内での夫から妻への暴力(酒に酔ってなど)
04	職場におけるセクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)
05	女性のヌード写真などを掲載した雑誌
06	女性の身体の一部や裸びたポーズ・視線を、内容に関係なく使用した広告など
07	女性の容貌を誇うミス・コンテスト
08	「令夫人」、「OO女史」のように女性だけ用いられる言葉
09	女性に対するストーカー(つきまとい行為)
10	痴漢行為
11	その他(具体的に:)
12	精にならない
13	わからない



資料 調査表

問10-1 (問10で「01 セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある」とお答えの方にお聞きします)それはどのような場所においてですか。(〇はいくつでも)

01	職場
02	学校
03	地域
04	その他 (具体的に:)

問10-2 (問10で「01 セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある」とお答えの方にお聞きします)そのとき、あなたはどしましたか。(〇はいくつでも)

01	セクシュアル・ハラスメントを行った相手に抗議した
02	家族や身近な人、友人に相談した
03	職場や学校の相談窓口や上司などに相談した
04	公的機関(労働局雇用均等室、人権相談所など)に相談した
05	警察に訴えた
06	仕方がないと思ひ、何もしなかった
07	こわくて何もできなかつた
08	世間体や今後の不利益を考えると何もできなかつた
09	その他 (具体的に:)

問11 性犯罪、売買春、配偶者からの暴力、セクシュアル・ハラスメントなど、女性に対する暴力に関心が高まっていますが、あなたは、女性に対する暴力をなくすためには、どのようにしたらよいと思いますか。(〇はいくつでも)

01	法律・制度の制定や見直しを行う
02	犯罪の取り締まりを強化する
03	捜査や裁判における担当者(女性を増やすなど、被害を受けた女性が届けやすいような環境をつくる)
04	被害女性を支援し、暴力に反対する市民運動を盛り上げる
05	被害女性のための相談機関や保護施設を整備する
06	家庭における男女平等についての教育を充実させる
07	学校における男女平等についての教育を充実させる
08	メディア(テレビ、新聞、雑誌など)が自主的取り組みを強化し、暴力を無批判に取り扱わないようにする
09	過激な暴力表現を扱ったビデオソフト、ゲームソフトなどの販売や貸し出しを制限する
10	その他 (具体的に:)
11	わからない

問8 あなたは配偶者・特定の交際相手がいいますか。

01	配偶者がいる	02	特定の交際相手がいる	03	いない
----	--------	----	------------	----	-----

問9 あなたは配偶者や特定の交際相手から下の表のようないちうを受けたことがありますか。

01	(受けたことがある)	02	ない
----	------------	----	----

「ある」方は表の中であてはまるものを選んでその番号に〇をつけて下さい。(〇はいくつでも)

ア	物理的・身体的暴力	01	なぐる	07	熱湯・水をかける
		02	ける	08	煙草の火を押しつける
		03	突き飛ばす	09	部屋に閉じこめる
		04	引きずり回す	10	けがをしても病院に行かせない
		05	首を絞める	11	その他 ()
		06	物をぶつける		
イ	精神的・心理的暴力	01	ののしる	06	終始行動を監視する
		02	無視する	07	出て行けとおどす
		03	無能・役立たずとばかりにする	08	逃げたら殺すなどとおどす
		04	他人の前で欠点を言う	09	いなくなったら自殺するとおどす
		05	友人や身内に会わせない	10	その他 ()
ウ	経済的支配	01	生活費を家に入れない	04	外で働かせない
		02	家の金を持ち出す	05	その他 ()
		03	借金を作る		
エ	性的虐待	01	望まない性行為を強要する	04	暴力行為のあと仲直りのためにセックスをすればよいと考えている
		02	遊ばさせない	05	その他 ()
		03	暴力的なセックスプレイを強いる		

問10 あなたは、セクシュアル・ハラスメント(セクハラ・性的いやがらせ)について経験したり、見聞きしたことがありますか。(〇はいくつでも)

01	セクシュアル・ハラスメントを受けたことがある
02	セクシュアル・ハラスメントを受けた人から相談されたことがある
03	身近にセクシュアル・ハラスメントを受けた人がいる
04	テレビや新聞などで問題になっていることは知っている
05	セクシュアル・ハラスメントについて見聞きしたことはない



【Ⅳ. 教育についておたずねします】

問15 女の子・男の子にそれぞれの程度まで教育を受けさせたいと考えますか。それぞれの項目から1つずつ選んでその番号に○をつけてください。

女の子	01 義務教育まで	04 大学以上
	02 高等学校・各種学校まで	05 子どもの希望によって可能な限り
	03 短期大学・高専まで	06 わからない
男の子	01 義務教育まで	04 大学以上
	02 高等学校・各種学校まで	05 子どもの希望によって可能な限り
	03 短期大学・高専まで	06 わからない

問16 性教育について家庭や学校で教えるべきもの、子どもが自分で勉強すべきものはどれだと思いますか。それぞれの項目からあなたが重要だと思うものを2つずつ選んでその番号に○をつけて下さい。

家庭	01 男女の性別の違い	06 妊娠・出産
	02 自分の身体の大切さ	07 性交
	03 身体の変化	08 避妊
	04 交際のモラル	09 性感染症(エイズ・淋病・カンジダ等)
	05 新しい生命の芽生え	10 わからない
学校	01 男女の性別の違い	06 妊娠・出産
	02 自分の身体の大切さ	07 性交
	03 身体の変化	08 避妊
	04 交際のモラル	09 性感染症(エイズ・淋病・カンジダ等)
	05 新しい生命の芽生え	10 わからない
自分で勉強	01 男女の性別の違い	06 妊娠・出産
	02 自分の身体の大切さ	07 性交
	03 身体の変化	08 避妊
	04 交際のモラル	09 性感染症(エイズ・淋病・カンジダ等)
	05 新しい生命の芽生え	10 わからない

問12 女の子・男の子のそれぞれどんな面をほめてあげたいと思いますか。それぞれの項目から、あなたの考えにあてはまるものを2つずつ選んでその番号に○をつけて下さい。

★ これからの質問にはお子さんがいる、いないに関わらずお答え下さい。お子さんのいない方はいると仮定してお答え下さい。

女の子	01 リーダーシップをとる	05 スポーツが得意
	02 細かいことによく気がつく	06 成績がよい
	03 料理が得意	07 服装や持ち物がおしゃれ
	04 経済的に自立できる	08 どれもいえない・わからない
男の子	01 リーダーシップをとる	05 スポーツが得意
	02 細かいことによく気がつく	06 成績がよい
	03 料理が得意	07 服装や持ち物がおしゃれ
	04 経済的に自立できる	08 どれもいえない・わからない

問13 あなたは学校で男女が平等に教育されていると思いますか。(○は1つだけ)

01 思う	02 思わない	03 わからない
-------	---------	----------

問14 問13で「02 思わない」に○をつけた方におたずねします。学校で男女が不平等だと思われる番号に○をつけて下さい。(○はいくつでも)

01 名簿が男女別で男子が先	06 学芸会・文化祭での役柄
02 服装	07 言葉遣いなどに対する先生の注意の仕方
03 運動会・陸上競技大会などの種目	08 学習指導のあり方
04 学級委員の選び方と係活動の分担	09 進路指導のあり方
05 名前の呼び方	10 その他(具体的に:)



資料 調査表

【V. 高齢社会・介護についておたずねします】

問20 あなたは現在の高齢社会に、どのような対策が必要だと思いますか。(○は2つ)

01	公的年金の充実	06	介護休暇の保障
02	介護・医療保障の充実	07	ボランティアの養成
03	老人ホームなど入所型の施設の充実	08	特になし
04	生きがい対策	09	わからない
05	雇用対策	10	その他 ()

問17

あなたご自身の老後の生活に関して不安を感じることはありますか。次の中からあてはまるものを選んで下さい。(○はいくつでも)

01	健康のこと
02	経済的なこと
03	配偶者、親、兄弟姉妹に先立たれ一人になること
04	病気の時、面倒をみてくれる人がいないこと
05	子どもが同居・扶養してくれるかどうか分からないこと
06	安心して住める住宅がないこと
07	公的福祉サービスが十分でないこと
08	適当な仕事がないこと
09	適当な趣味がないこと
10	自分の知識、経験などを生かせる場がないこと
11	特に不安は感じない
12	わからない

※「特に不安は感じない」と答えた方は、問19にお進み下さい。

問18 あなたご自身の老後の不安を少しでもなくするために、どのようなことを心がけたいと思いますか。あるいは心がけていますか。(○はいくつでも)

01	ボランティア活動または地域活動	05	積極的に老親の介護にあたる
02	スポーツや軽い散歩	06	将来を見通した貯蓄
03	グループ活動などへの活動	07	身近な人たちとごやかに生活する
04	生涯学習講座などへの参加	08	その他 ()

問19 家族の介護が必要になったとき、あなたの家では主に誰が担当しますか。

(○は1つだけ)

01	自分	06	息子
02	配偶者	07	息子の配偶者
03	夫婦が平等に	08	家族全員
04	娘	09	その他 ()
05	娘の配偶者	10	わからない

【VI. 就労についておたずねします】

問21 あなたは女性が社会に出て働くことと家庭との関係についてどのようなようにお考えですか。(○は1つだけ)

01	女性は家事・育児に専念した方がよい
02	結婚出産まで働き、その後は家事や育児に専念した方がよい
03	結婚出産後は家事育児に専念し、子どもの手が離れたら家庭に影響を与えない程度に働く方がよい
04	結婚出産後は家事育児に専念し、子どもの手が離れたらものように働く方がよい
05	結婚出産後は家庭に影響を与えない程度に働き続ける方がよい
06	結婚や出産にかかわらず働き続ける方がよい
07	わからない

働いている方は問24にお進み下さい。

問22 現在働いていない方にお聞きします。あなたがお仕事についていない理由は何ですか。(○は2つまで)

01	家族の理解が得られない	07	子どもに手がかかる
02	自分の健康状態が良くない	08	家事・育児に専念している
03	病人・高齢者の世話をするため	09	働きたいとは思わない
04	自分に向いている仕事がない	10	年金・その他の収入で満足している
05	近いところにより仕事がない	11	採用してくれるところがない
06	給料の良い仕事がない	12	その他



問25-2 問25で「03 働きにくい」「04 大変働きにくい」に○をつけられた方にお聞きます。
「働きにくい」のは、どのような原因が考えられますか。

次の中からあなたの職場であてはまると感じているものを選んでその番号に○をつけて下さい。
(○はいくつでも)

01	採用の条件で年齢制限や資格の有無などで働く場が限られている
02	「男は主務職、女は補助職」という傾向がある
03	長時間労働、あるいは深夜業務など、条件的に不利なことがある
04	昇級・昇進・昇格・教育訓練などの機会が男女で異なっている
05	配置・転勤・異動が多い
06	産休・育児休暇が無い、またはとれる雰囲気ではない
07	結婚・出産退職の慣行がある
08	上司や同僚によるセクシュアルハラスメント(嫌がらせ)がある
09	その他 (具体的に:)

問26 あなたが就職・再就職や転勤を含む労働問題に関することで行政に一番望むことは何ですか。(○は1つだけ)

01	市の相談窓口を充実してほしい
02	資料の提示、情報提供をしてくれる場がほしい
03	職業訓練や、能力開発の場を提供してほしい (託児付きであればなお良い)
04	特になし
05	わからない

問27 あなたは仕事と家庭が両立できていると思いますか。(○は1つだけ)

01	できていると思う	03	どちらともいえない
02	できていないと思う	04	わからない

問28 問27で「02 できていないと思う」に○をつけられた方にお聞きます。それに関するお気持ちとしてあてはまるものは次のどれですか。(○は1つだけ)

01	仕事の責任があるから両立できなくてもやむを得ない
02	仕事に支障のない範囲で家庭でも役割を果たした方がよい
03	仕事の責任は多少犠牲にしても家族のことを考える方がよい
04	家庭のことを第一に考えるべきだ

問23 問22で「01 家族の理解が得られない」に○をつけられた方にお聞きます。
ご家族の中であなたが働くことに一番反対するのはどなたですか。(○は1つだけ)

01	配偶者	04	子ども
02	自分の親	05	その他の家族
03	配偶者の親		

働いていない方は、問26にお進み下さい。

問24 現在働いている方にお聞きます。あなたが働いている主な理由は何ですか。(○は2つ)

01	生計を維持するため	07	社会に役立ちたい
02	老後の蓄え	08	時間的に余裕があるから
03	技術・知識を身につけ生かすため	09	今の仕事が好きだから
04	交友関係を広げるため	10	家業(自営業)であるから
05	自分の自由になるお金がほしい (レジャー・娯楽費用など)	11	その他(具体的に:)
06	働くことは当たり前だから	12	わからない

問25 現在働いている方にお聞きます。今の社会は女性が働きやすい状態(環境)にあると思いますか。(○は1つだけ)

01	大変働きやすい	04	大変働きにくい
02	ある程度働きやすい	05	どれもいえない
03	働きにくい	06	わからない

問25-1 問25で「01 大変働きやすい」「02 ある程度働きやすい」に○をつけられた方にお聞きます。それはどのような理由からですか。(○はいくつでも)

01	働く場が多い
02	能力発揮の場が多い
03	労働条件が整っている
04	育児施設が十分整備されている
05	昇進、教育訓練などに男女の差別的扱いが無くなってきている
06	結婚・出産退職の慣行がない
07	「男は仕事、女は家庭」という社会通念が変化してきている
08	家族の理解、協力が得やすい
09	その他 (具体的に:)



資料 調査表

問33 男性がおかれている社会的条件の改善のために、今後どのようなことが必要と思われませんか。(〇は2つ)

01	労働時間・労働条件の改善	08	暴力的・ポルノ的文化的の見直し
02	男性自身の自覚	09	子どもの時からの男女平等教育
03	女性の理解と協力	10	職業能力の育成
04	団体・サークルへの参加	11	地域社会への参加
05	雇用の拡大と経済的な自立	12	労働の正当な評価
06	「男なら～べきだ」といった通念の改善	13	その他（具体的に）
07	家事能力の育成と生活の自立	14	わからない

問34 次の言葉のうち、見たり聞いたりしたことのあるものを、いくつでもお選び下さい。

01	男女共同参画社会基本法
02	育児介護休業法
03	女子差別撤廃条約
04	ジェンダー
05	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康・権利)
06	ポジティブ・アクション(積極的改善措置)
07	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)
08	北海道男女平等参画推進条例
09	くしろ男女共同参画プラン
10	男女雇用機会均等法
11	見たり聞いたりしたものはなし

【Ⅷ. 最後の設問です。ご協力をお願いします。】

あなたご自身についておたずねします。7月1日現在で記入してください。
よろしくお願ひ申し上げます。

問35 あなたの性別は

01	女性	02	男性
----	----	----	----

問29 あなたの配偶者は仕事と家庭が両立できていると思いますか。(〇は1つだけ)

01	できていると思う	03	どちらともいえない
02	できていないと思う	04	わからない

問30 問29で「02 できていないと思う」に〇をつけたら方にお聞きます。それに関するお気持ちとしてあてはまるものはどれですか。(〇は1つだけ)

01	仕事の責任があるから両立できなくてもやむを得ない
02	仕事に支障のない範囲で家庭でも役割を果たした方がよい
03	仕事の責任は多少犠牲にしても家族のことを考える方がよい
04	家庭のことを第一に考えるべきだ

【Ⅶ. 社会参加についておたずねします】

問31 あなたは仕事以外にどのような社会活動に参加されていますか。(〇はいくつでも)

01	町内会、自治会活動	06	消費者運動、生活協同組合活動
02	ボランティア活動	07	宗教活動
03	子供会、婦人会、PTA活動	08	趣味やスポーツ団体活動
04	学習グループ活動	09	労働組合活動
05	市民活動	10	その他

問32 女性がおかれている社会的条件の改善のために、今後どのようなことが必要と思われませんか。(〇は2つ)

01	労働時間・労働条件の改善	08	女性関連の法律や制度の改正
02	女性自身の自覚	09	職業能力の育成
03	男性の理解と協力	10	子どもの時からの男女平等教育
04	団体・サークルへの参加	11	労働の正当な評価
05	雇用の拡大と経済的な自立	12	地域社会への参加
06	「女なら～べきだ」といった通念の改善	13	その他（具体的に）
07	家事労働の正当な評価	14	わからない



問38 配偶者がいらっしゃる方にお聞きます。あなたのご配偶者のご職業は何ですか。あてはまるものを1つ選んでその番号に○をつけて下さい。仕事がある場合は収入の多い方について記入してください。

ア	自営業	01	農林漁業
		02	商工サービス業(卸・小売店経営、オーナー社長含む)
		03	専門的職業(医師・税理士・寺社・芸術家など)
イ	勤め人	04	事務・経理
		05	運輸・技能・生産(運転手・建設工・修理工など)
		06	専門的職業(医師・教員・看護師・エンジニアなど)
		07	役員・管理職(課長以上・雇われ社長含む)
ウ	パート	08	パート・アルバイト・臨時・内職
エ	無職	09	学生
		10	専業主婦・家事手伝い
		11	利子・年金生活者
オ	その他	12	その他
		13	その他(具体的にお書き下さい)()

問39 あなたはお子さんがいらっしゃいますか。次の中からあてはまる人数に○をつけてください。

ア	0~3歳	01	1人	02	2人	03	3人	04	4人以上
	4~6歳	1人	2人	3人	4人以上				
ウ	小1~3年	1人	2人	3人	4人以上				
	小4~6年	1人	2人	3人	4人以上				
エ	中学生	1人	2人	3人	4人以上				
オ	16~18歳	1人	2人	3人	4人以上				
カ	19歳以上	1人	2人	3人	4人以上				
ク	子どもはいない								

問36 あなたの年齢は

01	18~20歳	05	50~59歳
02	21~29歳	06	60~65歳
03	30~39歳	07	66歳以上
04	40~49歳		

問37 あなたの職業は何ですか。あてはまるものを1つ選んでその番号に○をつけて下さい。仕事がある場合は収入の多い方について記入してください。

ア	自営業	01	農林漁業
		02	商工サービス業(卸・小売店経営、オーナー社長含む)
		03	専門的職業(医師・税理士・寺社・芸術家など)
イ	勤め人	04	事務・経理
		05	運輸・技能・生産(運転手・建設工・修理工など)
		06	専門的職業(医師・教員・看護師・エンジニアなど)
		07	役員・管理職(課長以上・雇われ社長含む)
ウ	パート	08	パート・アルバイト・臨時・内職
エ	無職	09	学生
		10	専業主婦・家事手伝い
		11	利子・年金生活者
オ	その他	12	その他
		13	その他(具体的にお書き下さい)()